

# ネットイーグル

各種建築関連法の改正で木造住宅の構造審査が強化されるなか、建築士が苦手な構造設計でプレカット工場が果たす役割が高まっている。プレカット工場にとって多くは従来業務でこなせる仕事だが、建築士事務所登録をして設計図書を作成するとなれば同じ仕事でも設計責任の重みが加わる。そこで必要になるのがだれでも理解でき、だれでもチェックできるルールとシステムの確立だ。ネットイーグル（福岡市、祖父江久好社長）は従来の構造設計のルールとシステムのうち、2階床伏図の梁せいのチェックに課題があることに着目。解決するためのソフトとして同社の既存商品である伏図設計支援システム「STEP-NAVI（ステップナビ）」から「スパン表」に基づく簡易計算で梁せいをチェックできるプログラム」を切り離し、構造プレカットCADに単独で搭載できる形で商品化することにした。

## 2階床伏図の審査に備える

荷重を加算する荷重範囲を「梁荷重配置（耐力壁の配置のする。加算範囲を「梁荷重配置（耐力壁の配置の」に照合。バランス）に関する計算された荷重「梁せいアップ設定」に照合。率計算）及び図面③の軸と負担できに從って誤差を埋め、

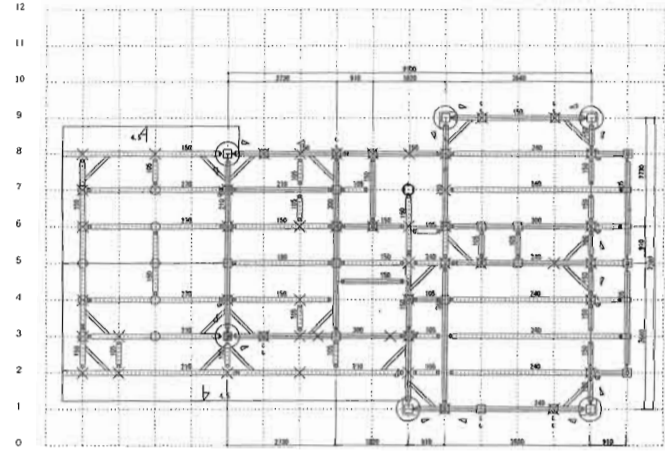
モデル	床	小屋
0~1	105	105
1~1.5	150	120
1.5~2	150	150
2~2.5	180	150
2.5~3	180	180
3~3.5	210	210
3.5~4	240	210
4~4.5	270	240
4.5~6	300	270
6~6.5	330	300
6.5~6	390	330

スパンテーブル編集/荷重設定

# その梁せいは適正か

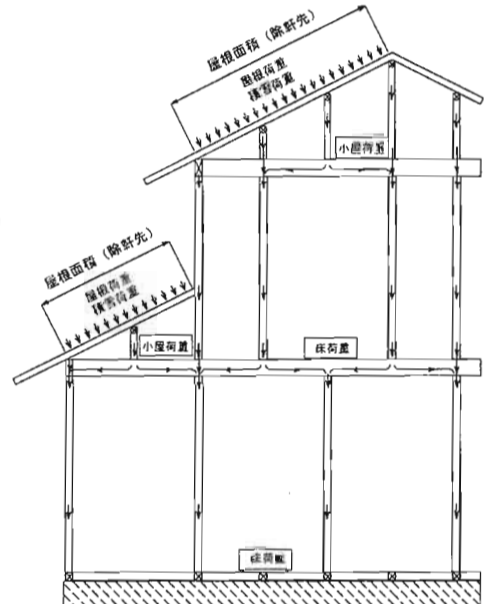
## スパン表で簡易計算

ソフト名は「梁せい自動決定プログラム」。伏図作成で構造材の梁せいを決める際、スパン表（日本住宅・木材技術センター発行の『木造住宅の構造の安定に関する基準に基づき横架材及び基礎のスパン表』）に基づく簡易計算で梁せいを自動決定する。



2階床伏図

# 梁せい自動決定プログラム



スパンテーブル編集/荷重の流れ

「梁せい」のチェックは許容応力度計算でも

梁せいを決定する。建築関連法の改正で確認申請時に必要になる設計図書または今後プレカット工場への二

組の金物（柱頭、柱脚）に関する計算書（仕様規定、N値計算）及び図面④基礎伏図⑤2階床伏図の

特に2階床伏図は技術的に習熟しているプレカット工場が引き受けるのが妥当と見られる。ただ、設計図書と

「建築士法等の一部を改正する法律」が施行されれば、建築確認時に現在では省略できる①②③の審査が省略できなくなる。いずれの設計図書も意匠図（平面図）から計算できる図は躯体の加工データを作る（伏図を確定する）プレカット工場が積極的に引き受けていくことが期待されている。

今までにない自動伏図を新開発!

## 伏図設計支援システム STEP-NAVI

### ●設計者の意図を反映したナビゲート設計

従来までの間取り基準ではなく、経済スパンと強度を考慮した構造区画をCADが自動設計し設計者の意図を部分修正・反映させながら伏図の設計を行っていく、ナビゲート方式の自動伏図を実現させました。<特許出願中>



すべてはCAD設計技術者のために...

ネットイーグル株式会社

URL : <http://www.neteagle.co.jp/>



■本社  
〒819-0001  
福岡県福岡市西区小戸3-54-50  
TEL : 050-3536-5961  
FAX : 092-882-7556

■中部テクノセンター  
〒483-8213  
愛知県江南市古知野町朝日165番地ナガタビル3階  
TEL : 0587-53-8831  
FAX : 0587-53-8830

■東京CADセンター  
〒108-0014  
東京都港区芝四丁目3番7号 エムジー田町ビル2階  
TEL : 050-3537-8851  
FAX : 03-5443-3800